

運動会アンケートのご協力ありがとうございました。  
いただいたコメントを、抜粋してご紹介します。



## 年少組

「運動会の練習してる？」と聞くと、「してない」と返事していたのですが、運動会が近づくにつれて、幼稚園でやっていることが、運動会でやる種目なんだと理解していったようです。

自由奔放な性格なので、友だちと合わせたり決まった踊りが出来るか心配でしたが、最初の入場行進から演技終了まで、みんなと一緒に楽しくのびのびしており、成長を感じました。自分の演技が終わって観客席に戻ってからも、知っている年中、年長さんや兄を応援していました。



子どもは運動会に行く前からワクワクしていて、朝起きるのも、いつも以上に早かったです。運動会ではマイペースに楽しく参加しているように見えました。昨年の今頃は、やっと歩き始めたくらいだったので、かけっこで走っている我が子を見ると、ウルっとなりました。

始終とても楽しそうで、遠くからでも目が合うとニコニコ手を振ってくれました。入場するときも、誰よりも手と足を大きく動かしていたので、驚きました。入園前は他人が近くにいると、公園でも遊ばず、大変なことも多かったので、ささっと行動したり、友だちと話している姿を見て感動しました。

一生懸命走ったり、山頂目指して頑張ったり…。最後のダンス、特にかわいかったです。（横にジャンプが）年少さんは、順番を座って待っているだけでも、何をしてても、とてもかわいかったです。

先輩たちの競技を見て「次は先輩になってバルーンをやるんだよ」と期待を膨らませていました。そういう面でも学年を越えて、すべての競技、先輩たちの姿を見れるのは、素晴らしいことだなと思いました。



年長組のリレーは、ハラハラ・ドキドキの感動でした。あと二年後が楽しみになったし、絶対に泣きそうだなと思いました。運動会が終わってから、「かけっこ速かったでしょ？」と言ったり、親子で踊った踊りを思い出して、一緒に何回も踊ったりして楽しみました。

## 年中組



最初に子どもから聞いたのは「サーカスリーダーが来た！」という話だったような…(N先生がまた体を張ってくれたのかしら?)と、赤い全身タイツに身を包み、技を披露する先生方を想像していました(笑) ……(中略)……

比治山幼稚園保護者4年生の私は、競技内容を大体把握しています。ポンポンを見つけてダンスの練習をしたり、綱引きをするかも!と期待に胸を膨らませたりしている姿を(何も言うまい!)と、口を閉ざして微笑ましく観察していました。

サーカス団の練習についてはびっくり作戦(?)だったようで、「今日の幼稚園どうだった?」と聞いても「秘密」としか返ってこない日が続きました。幼稚園で何かあったのか?お友だちとトラブル?と、少し心配していたら、ぎゅっとナビで「お家の方には内緒でサーカス団の練習をしている」とお知らせいただき、「な～るほど!」と(笑)しっかりお約束を守っているんだなぁと微笑ましく思いました。サーカスのチケットを渡してくれた時のキラキラの顔が忘れられません。



サーカスのチケットをくれてからは、「このチケットを持ってきてね」「がんばれーって言ってね!でも、大きい声だと大学に聞こえちゃうから小さい声でね!」と、当日の親のふるまいも指示してくれていました。「筋肉マッチョになりたい!」と、毎日ご飯をもりもり食べていました(笑)

「ジャンプ・ジャンプ・ジャンプの3段が難しくて、なかなかできないんだよ…」とよく呟いていました。「頑張ることができることをしっかりやれば充分だよ!」と話していたのですが、当日なんと3段に挑戦して大成功!本人に聞いてみると「頑張れる勇気が出たんだよ」と言っていました。



年少の時とは違い、恥ずかしさでもぞもぞする姿や、緊張している姿…可愛かったです。バルーンで手をまっすぐ伸ばし、空を見上げるポーズ、みんな一つのバルーンを持ち協力し合う姿に感動して涙が出ました。

「のびのびと思い切り身体を動かす楽しさ」や「友だちと一緒に身体を動かす楽しさ」をいっぱい感じながら楽しんでいる我が子様子がたくさん見れました。大好きなお友だちがいるって、とっても素敵ですね。

のびのび温かい運動会の中にも、開会式・閉会式ではU先生の「れいっ!」の掛け声。『礼に始まり礼に終わる』子どもたちに大切なことをしっかり教えてくださっているな、といつも感じます。

子どもたちが全力で取り組む姿勢を見て、大人になって忘れていた「全力で頑張る」ということを思い出させてくれました。純粹な目で頑張る姿、とっても感動しました。そして、やはりリレー!!我が子が関係なくても見入ってしまいました。最後まで勝敗のわからないリレー。諦めないことの大事さを学ばせていただきました。やっぱり感動です。



## 年長組



公園に行くと、鉄棒の練習をよくしていて運動会で披露した地球まわりをよくしていました。幼稚園で教えてもらっているんだなあと思っていましたが、運動会のために練習していたのですね。練習熱心だなと感心しました。いつも楽しそうに練習していました。

今日はゆりが勝った、きくが勝ったと、綱引きやリレーの結果を教えてくださいました。「綱引きで勝つには筋トレせんといけん！」と言いながら、妹を抱っこしたり積極的に重たいものを持ったりして、本人なりに頑張っていました。「走り方をお友だちに教えてもらったんじゃ」と言っていて、すごいなと思いました。鉄棒も頑張っていて、鉄棒がある公園に行きたいと言っていました。「鉄棒で何やってほしい？」と聞かれ「逆上がり」と言ってしまったことに反省…「逆上がりはやっぱり台がないとできんわ」と残念そうに言っていました。「逆上がりができなくても何でも頑張ってこれが見せたいなと思うものを見せてね」と伝えました。運動会、とにかく全ての競技に気合が入っているようで、気持ちが今までと違うようでした。

当日は、元気いっぱい終始笑顔で参加していて本当に楽しさと頑張りが伝わってきました。ポンポンもみんなの気持ちがひとつになっているのが伝わってきて、とても感動しました。すごく自信につながった運動会になったと思います。

年少（ずっと涙）→年中（途中まで涙）→年長（笑顔）本当に成長を感じました。感謝！感謝！です。今日の笑顔がすごく輝いて見えました！！ありがとうございました。

練習で前回りをしていたら何回目かに激しく転んで逆立ち状態で着地。そこから回ることに怖くなってしまい、前日「回れんかも」と弱気でした。しかし、本番では頑張って勇気を出して回った！！片足外れちゃったけど『回ろう』としたことに感動しました。やったじゃん！みんなの頑張り、周りの方々の応援に勇気をもらったのだと思います。

『ちからあわせて』は楽しかった～と喜んでいました。お父さんお母さんの出番があって、一緒にやっている、参加している感があってとても良かったと思います。競技が終わってほぐれた笑顔・親子で楽しんでいる姿にほっこりしました♡

終わって帰りに、「運動会楽しかった！またやりたい！」と言い、今日も（翌日）「昨日に戻れば良いのに～、また運動会やりたい」と何度も言っていました。私も、帰って何度も録画を見ました。子どもの心にも強く思い出に残った運動会でした。本当にありがとうございました。今年も、全力で準備する先生たちの姿に感動をもらいました(笑)

帰ってからも達成感にあふれていました。「リレー勝ったね」ときょうだいと言うと「うん！みんなで勝てた！」と言った言葉に母は嬉しかったです。運動会を通して「やればできる！やらなきゃできない！やるしかない！心はひとつ！」ということ、「諦めない！一生懸命やる！」ということが学べたような気がしています。

